

「出題の意図」

選抜区分	2025 年度 （選抜区分：一般選抜・前期） 経済学部（科目名：英語）
出題の意図 （評価のポイント）	1. 出題の背景・求める能力 I 自動車とその部品の製造からリサイクルに至るまでに、地球環境にとってどのような問題があるのかを論じた英文から出題した。設問の種類は、英文和訳、文意を読み取る問題などで、総合的な英語力を問う出題である。問 6 は、出題文の内容に合致するものを選択肢から選ぶ形式であり、まず大意を理解するとともに、各段落で著者が主張している内容を正確に読み取る能力が求められる。 II 子どもが物の価値を判断するうえで、その由来（歴史）を認識しているのかどうかを説明した英文から出題した。設問の種類は、英文和訳、文意を読み取る問題である。 III と IV 出題箇所の各文のニュアンスや著者の主旨を理解して、英文で適切に表現できるかどうかを試す設問である。英語の 5 文型の SV、SVC、SVO、SVOO、SVOC が正しく設定されているかどうか、まずは大切である。 2. 解説(解法) I 問 1：主題文全体が環境問題を論じていることを理解できていれば、footprint の意味する内容を正しく選ぶことができる。 問 2：直後の power the car から、fossil fuels は燃料のことであると確認できることが大切。 問 3：設問箇所の直前に、EV 車とそのバッテリーの製造時には、ガソリン車やディーゼル車の製造時よりも、二酸化炭素が多く排出されることが説明されている。その比較を受けて設問箇所が、but で続いているという論理の展開を把握することが、ポイントである。 問 4：出題箇所の直後が emission と書かれているので、responsible の意味は「排出の原因となっている（排出している）」と理解するのが正しい。 問 5：主部が長いので、それがどこまでかを正しく読み取ることが、まず必要である。また、driving は文字通り「車の運転」ではなく、「促す」といった意味であることが読み取れれば、高得点につながる。 問 6：出題文の全体の文意が理解できることで、正解につながる。

II

問 1 : individuals が「個人」ではなく、objects と同義であることを踏まえることが大切。

問 2 : 設問箇所の前後の文を読んで、その内容を要約できることが正解につながる。

問 3 : 全体の文意が、本来の物と複製品を比較しているものなので、その理解に立てば、この和訳は取り組みやすい設問である。

問 4 : 設問箇所の後段の話（子どもを使った観測）の内容を理解できていれば、選択肢の中で当てはまるものを見つけることができる。

問 5 : 観測の内容に則して読めば、「より多くのコイン」を子どもが出すのは、「より価値がある物（おもちゃ）」であると、解答できる。

問 6 : 子どもを使った観測で、物の由来（歴史）によって価値が異なってくることを説明しているが、この設問箇所は、そうではない状況を説明していることをまず理解したい。

問 7 : 出題文が history で始まっており、ずっとそのテーマで論じられていることを理解することで、正解につながる。

IIIとIV

出題文の「夢のまた夢」など日本語としては読みやすく平易であっても、英文に訳しにくい場合に、どのように対処するかが、点数を左右する。英文にする前に、出題文を英訳しやすい日本語に転換してみる、という解き方もある。

3. 受験へのアドバイス

I の問 6 のような設問では、選択肢の文の内容自体がたとえ正しそうであっても、「出題文全体の大意に合っているか」は別である。「このようなことは書かれていたか」をよく確認することが大切である。まず問 6 の選択肢を読んでから本文を読めば、正解の可能性が高まりうる。

II は代名詞が比較的多い英文なので、よく読み解くことが大切である。代名詞は入試でしばしば出題箇所となるので、日ごろから「その単語が何を指しているのか」を意識して英文を読むと学習効果が高まる。

和文英訳では、解答文の全体の構造が、英文として適切であるかどうか、重要なポイントである。とりわけ、英語の 5 文型の SV、SVC、SVO、SVOO、SVOC に当てはまっているかどうかを解答後によく確認されたい。また、英文に訳しやすい日本語にまず変換する際には、論理的で誤解のない文となるような注意が必要であろう。和文英訳の学習では、添削指導を受けることで、よりミスのない英文を作る能力が身につくだろう。また、文法と単語の使い方の正しさが、点数を左右する。